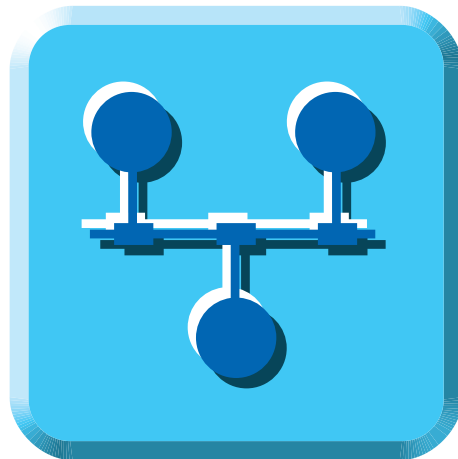




100BASE-TX/10BASE-T LAN
CardBus PC Card

REX-CB80

PC Card Standard CardBus対応
ユーザーズマニュアル



1998年3月
第1.2版

 **RATOC**
Systems, Inc.
ラトックシステム株式会社

目次

はじめに	1
ご注意	1
安全にお使いいただくために必ずお読みください	1
製品に関するお問い合わせ	3
第1章 REX-CB80について	5
対応パソコン	5
対応OS (オペレーティングシステム)	5
添付品	6
添付ソフトウェア	6
制限	6
第2章 LAN CardBus PCカードのセットアップ	7
PCMCIAコントローラの確認	8
CardBus PCカードスロットの電源供給の確認	9
オートパワーダウン機能での注意	9
CardBus PCカードスロットへの装着	9
LANケーブルの接続	10
HUBへの接続	10
第3章 Windows95でのREX-CB80のインストール	11
ドライバのインストール	11
LAN CardBus PCカードの取り外し	13
ドライバの確認	14
デバイス使用許可の切り替え	15
I/Oポートアドレスの変更	16
ドライバの削除	17
第4章 仕様について	18
LAN CardBus PC カードの仕様	18
第5章 トラブルシューティング	19
その他のデバイスに? PCMCIA Cardがある場合	19
活線挿抜した場合システムエラーとなる場合	19
ダウンロードした最新ドライバを組み込めない場合	19
その他のデバイスに? PCMCIA Cardがある場合	19
他のWindowパソコンを参照できない場合	20

このたびはREX-CB80 100BASE-TX/10BASE-T LAN CardBus PC Cardをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。この製品はネットワーク環境をノートパソコンで実現できるように設計されたCardBusスロット専用のLAN CardBus PCカードです。今後もドライバのバージョンアップなど、より一層のサポートを充実していきますので末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は、REX-CB80の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。REX-CB80を正しくお使い頂くため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

また、添付ディスクに入っているREADMEファイルには本マニュアルに記載できなかった情報がありますので合わせてご覧ください。最新の動作検証機種、ドライバについては弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

ご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。



本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。

運用の結果につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承願います。

本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている名称・会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。



警告



分解禁止: 発火のおそれがあります

PCカードや添付ケーブルの分解や改造等は絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものをのせることは行わないでください。



警告

煙が出たり、変な臭いがする場合は、だだちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブル等もコンセントから抜いてください。

必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



警告

PCカードや添付ケーブルが濡れた場合、ショートによる火災や感電のおそれがあるため使用しないでください。

必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



注意

PCカードは電子機器ですので静電気を与えないようにしてください。

故障するおそれがあります。



注意

ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは高周波の信号により、ノイズを与え誤動作することがあります。



注意

モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがありますので、必ず離してご使用ください。



注意

本製品(ソフトウェアを含む)は、日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。



注意

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生しても弊社ではいかなる責任も負いかねます。

保管に関するご注意:

本製品を保管する場合、PCカードスロットから外し添付のケースに保管してください。また、故障の原因となりますので次のような場所での保管は避けてください。

直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所、暖房器具等の近く、

温度差の激しい場所

チリやほこり、湿気の多い場所

振動や衝撃の加わる場所

製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問等がございましたら、下記まで電話、手紙またはFAXでお問い合わせください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012

大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル

TEL 06-633-6766

土日祝を除く月～金の10:00～17:00

FAX 06-633-3553

FAXでの受け付けは24時間行っております。

インターネットのホームページでも最新の情報などをお届けしています。

ラトックシステムのホームページアドレス

<http://www.rexpccard.co.jp>

また、NIFTY Serveの以下のフォーラムでも受け付けております。

NIFTY Serve PC Vendor Station E (SPCVE)

電子会議室8番「ユーザサポート」

お問い合わせの際には、最後のページの「質問用紙」に必要事項を記入の上、上記FAX番号までお送りください。折り返し弊社より電話またはFAXにて回答させていただきます。

また、ご質問に対する回答は上記営業時間内の処理となりますのでご了承ください。

ご質問の内容によってテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合がありますのでご了承ください。

サポートに関する物品の送料等はお客様負担となりますので、予めご了承ください。

空白ページ

第 1 章 REX-CB80について

REX-CB80はOADG仕様のパーソナルコンピュータ、日本電気株式会社製(NEC)パーソナルコンピュータPC98NOTEシリーズのPC Card StandardのCardBusに装着するように設計された、PCカード型のLANアダプタです。

本カードは、高速LAN(ローカルエリアネットワーク)で主流となっている100BASE-TX準拠の通信ポートを装備しており、以下の特徴があります。

32bitデータバス・バスマスタ方式により、100Mbps高速LANに最適なPCカード。

100BASE-TX/10BASE-T Autonegotiationによる自動速度検出、自動速度切替方式を採用。接続時に100Mbps・10Mbpsのいずれかが自動的に決定されます。

トランスを含め、すべてをTYPE-IIのPCカード内に収容。従来の10BASE-T PCカードと同一寸法のコンパクト設計。

PC Card StandardのCardBus PCカードスロット内に装着するため、ノート型パソコンの省スペース性を損なうことなくネットワークが使用できます。

本カードから接続ケーブルを外すだけで、パソコンを移動できるため、ネットワークとの接続・取り外しが簡単で、ノート型パソコンの携帯性を損ないません。

対応パソコン

本製品は、PC Card StandardのCardBus PCカードスロットを装備している以下のパソコンに対応しています。

- ・Windows95がプレインストールされたPC/AT 互換機
- ・Windows95がプレインストールされたNEC PC98-NXシリーズ
- ・Windows95がプレインストールされたNEC PC-9821シリーズ

ただし、一部の機種では制限があったり正常に動作しない場合もありますので、メーカー名・機種・型番の詳細については弊社サポートセンターに直接ご確認ください。

対応OS (オペレーティングシステム)

本製品は、以下のOS(オペレーティングシステム)に対応しています。

- ・Microsoft Windows95 PC/AT互換機対応(4.00.950 B以降)
- ・Microsoft Windows95 PC-9821シリーズ対応(4.00.950 B以降)

添付品

本製品にはLANアダプタ以外に以下のものが添付しています。

100BASE-TXケーブル(RJ-45メスタイプコネクタ付)	×1
ドライバソフトウェア(注1)	×1
マニュアル	×1
ご愛用者登録カード(はがき) / 保証書(注2)	×1

(注1). フロッピーディスクの媒体は3.5インチ1.44MBです。

(注2). ご愛用者登録カードは保証書を切り離した後、必要事項を記入の上必ずご返送ください。ご返送頂けない場合、バージョンアップなどのサポートサービスは受けられませんのでご注意ください。

添付ソフトウェア

本製品に添付のフロッピーディスクには次のソフトウェアが含まれています。

Windows95用 NDISドライバ

フロッピーディスク内のディレクトリ階層構造やファイル名については同ディスク内のREADMEファイルをノートパッド等を使用して確認してください。

READMEファイルにはマニュアルに記載できなかった最新情報がありますので必ずご覧ください。

制限

本製品はWindows 95専用モデルとなっているため、他のOSではご利用頂けません。

第2章 LAN CardBus PCカードのセットアップ

LAN CardBus PCカードをネットワークに接続して使用するには次のインストール作業が必要です。

1、CardBus対応のPCMCIAコントローラの確認

CardBus対応パソコンでPCMCIAコントローラが有効かを確認します。万一有効でない場合REX-CB80が正常に動作いたしません。詳しくは、「PCMCIAコントローラの確認」をご覧ください。



2、LAN CardBus PCカードを装着する。

Windows 95を起動して、REX-CB80をパソコン本体のCardBus PCカードスロットへ装着します。詳しくは、「LAN CardBus PCカードの装着」をご覧ください。



3、LAN CardBus PCカードの登録をする。

デバイスドライバウイザードで添付フロッピーからドライバを読み込ませます。詳しくは、「Windows 95でのインストール」をご覧ください。



4、LANケーブルの接続

使用するサーバ・HUB等への接続を行います。詳しくは、「ネットワークへの接続」をご覧ください。



5、Windows95の再起動

Windows95を再起動してください。

ご使用になる環境によりましては、本書の手順通りインストールできない場合もありますので予めご了承ください。

PCMCIAコントローラの確認

CardBus対応パソコンでREX-CB80を使用する場合、PCMCIAコントローラの設定を確認してください。

PCMCIAコントローラの設定が有効になっていない場合、CardBus PCカードが全く使用できませんのでご注意ください。

- (1)「マイコンピュータ」より「コントロールパネル」の「システム」を開いてシステムのプロパティ画面を表示してください。
- (2)次に「PCMCIAソケット」をダブルクリックするか「PCMCIAソケット」の左の「+」をクリックして、「PCI-1130 CardBus Controller」等のCardBusコントローラが表示されているかを確認してください。またこの項目のアイコンに「×」や「！」が付いていないことも確認してください。



「PCMCIAソケット」の内容が「PCICまたは互換PCMCIAコントローラ」だったり、「PCI-1130 CardBus Controller」の項目に「×」や「！」が付いている場合、REX-CB80を使用することはできません。この場合は「PCカード (PCMCIA)アダプター」でCardBusが正常に使用できるように設定してください。

CardBus PCカードスロットの電源供給の確認

CardBus PCカードスロットの電源供給のオン・オフ設定ができる機種では、電源が供給されるような設定になっていることを確認してください。

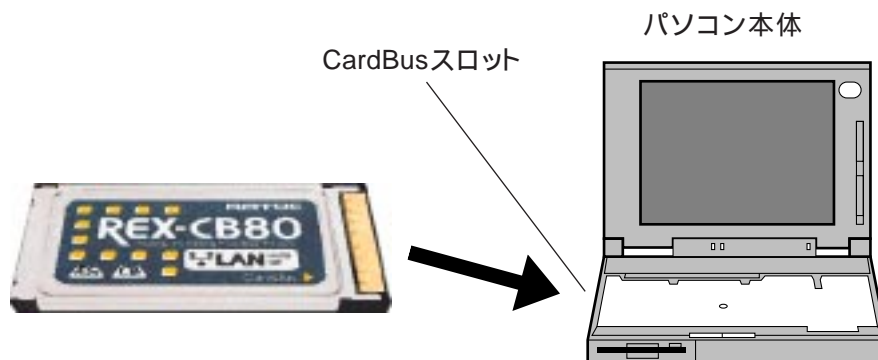
CardBus PCカードスロットに電源が供給されていない状態では、CardBus PCカードが全く使用できませんのでご注意ください。

オートパワーダウン機能での注意

ノートパソコンでは、設定された時間内に何も操作がなかった場合に自動的にパソコン本体の電源を落とす機能(オートパワーダウン機能)を備えたものがあります。パソコンの機種によっては、この機能が働いた時にCardBus PCカードスロットへの電源供給も止める場合があります。仮にREX-CB80でネットワークに接続中にこのような状態になると、再びCardBus PCカードスロットに電源が供給されてもサーバへアクセスできない状態になったり、ネットワーク障害を引き起こす可能性があります。またNetWareサーバに接続している場合、約15分クライアントが応答しない時には接続が切り放されます。このような不具合を回避するためには、必ずオートパワーダウン機能が働かないようにパソコン本体を設定してください。

CardBus PCカードスロットへの装着

最初にパソコン本体付属のマニュアルに従ってREX-CB80をCardBus PCカードスロットに装着してください。通常の場合、PCカードの「REX-CB80」と表記されている面を上にしてゆっくりと水平に挿入します。初めてREX-CB80を装着した場合、「デバイスドライバのインストール」ダイアログが表示されます。この場合、あとの「Windows95でのインストール」の説明に従って本製品添付フロッピーディスクからドライバを読み込ませてください。

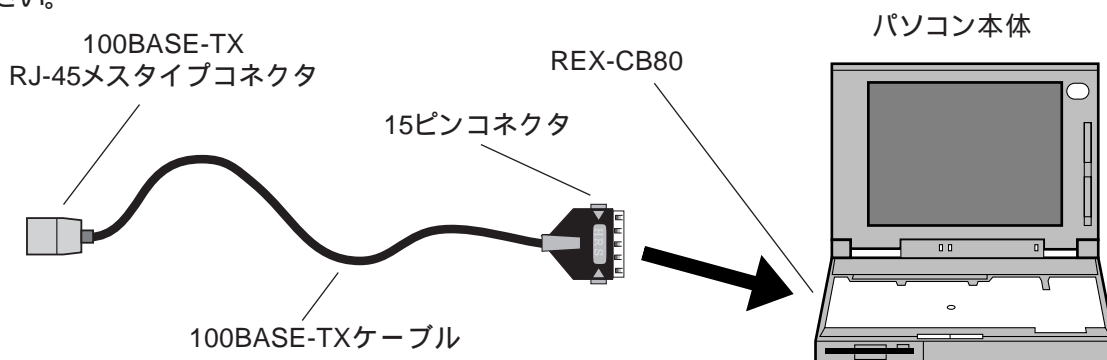


CardBus未対応のPCカードスロットには本カードを装着しないでください。無理に挿入するとカードやパソコン本体が破損しますので絶対に挿入しないでください。

第2章 LAN CardBus PCカードのセットアップ

LANケーブルの接続

本製品添付の100BASE-TXケーブルのコネクタ(15ピンコネクタ)をREX-CB80に差し込んでください。

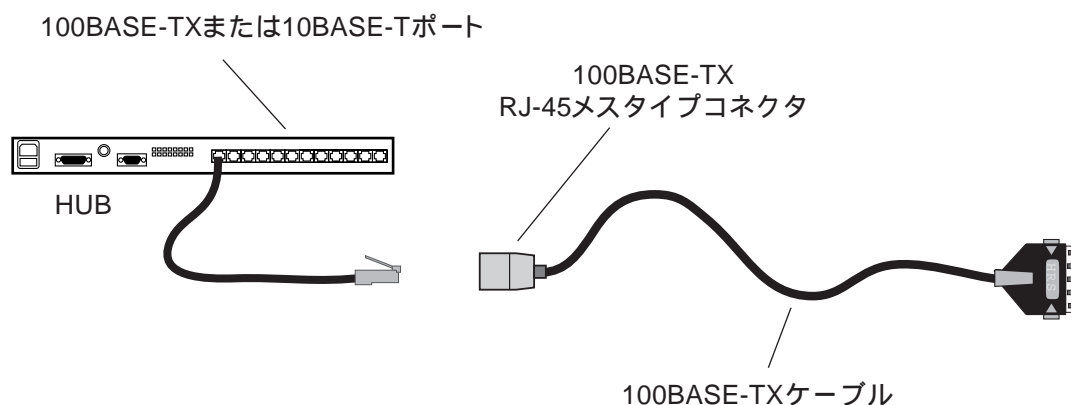


100BASE-TXケーブルを取り外す場合の注意

100BASE-TXケーブルの15ピンコネクタをPCカードから取り外す場合は、コネクタ両側の金具を押さえながら取り外してください。
金具を押さえずに無理にコネクタを外すとPCカードやコネクタが破損するおそれがあります。この場合、保証対象外となりますので注意してください。

HUBへの接続

本製品付属のLANケーブルの100BASE-TXケーブルの受け口に、HUBからの100BASE-TXまたは10BASE-Tケーブルを挿入します。そのまま、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。最後まで差し込まれるとそのままケーブルは固定されます。



第3章 Windows95でのREX-CB80のインストール

ここではWindows95上でREX-CB80を使用する場合のインストール方法を示します。まずご使用のパソコンにWindows95をインストールしてください。インストール方法はWindows95のインストールガイド等を参照してください。また、本書以外にもWindows95に含まれるREADMEファイルやHELPファイルでPCカード、ネットワークに関する記述があります。そちらの方も合わせてご覧ください。

ドライバのインストール

REX-CB80をWindows95で使用する場合の実際のインストール手順を示します。(このインストール手順はDOS/V機を想定して記述してあります)

- (1)ご使用のパソコンでWindows95を起動し、CardBus PCカードスロットへREX-CB80を挿入します。画面に「デバイスドライバウィザード」ダイアログが表示され、REX-CB80を「PCI Ethernet Controller」として認識します。ここで本製品に添付しているフロッピーディスクを、フロッピーディスクドライブに挿入し「次へ>」ボタンをクリックしてください。自動的にフロッピーディスクからREX-CB80用設定ファイルを読み込みます。

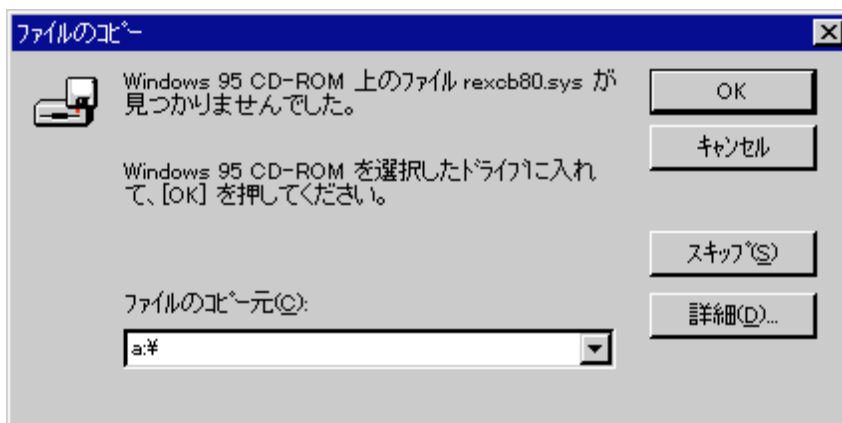


第 3 章 Windows95でのREX-CB80のインストール

- (2). デバイスドライバウィザードが正常にREX-CB80用設定ファイルを見つけると「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」と表示されます。通常はこのまま「完了」をクリックしてください。ここで「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」以外が表示された場合や別のディレクトリから設定ファイルを読み込ませる場合は、「場所の指定(Q)...」をクリックして目的のディレクトリを指定してください。



- (3). 次にREX-CB80用ドライバ(Rexcb80.sys)の入ったディスクを指定するダイアログが表示されます。ここで「ファイルの北°-元(C):」欄にREX-CB80用ドライバのあるドライブ・ディレクトリを指定して「OK」をクリックしてください。

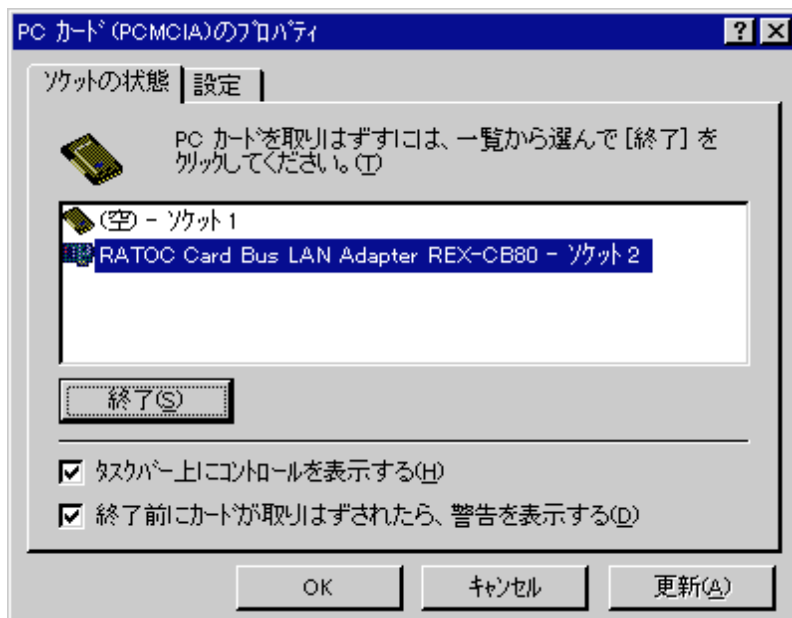


- (4). ドライバを読み込みREX-CB80のインストールが終了すると、「ネットワーク」ダイアログが表示されます。ここでユーザ情報(コンピュータ名・ワークグループ・コンピュータの説明)を入力して「OK」をクリックしてください。

- (5). その後ハードウェアを正しく初期化するために、Windows 95を終了してパソコン本体の電源を一度切ってから再び電源を入れてください。

LAN CardBus PCカードの取り外し

- (1).REX-CB80を取り外す場合、「マイコンピュータ」の「コントロールパネル」の「PCカード (PCMCIA)」を順にクリックしてください。次の「PCカード (PCMCIA)のプロパティ」が表示されます。ここで「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」を選択して「終了」をクリックします。



- (2).しばらくすると「このデバイスは安全に取り外せます。」と表示されますので、このあとでREX-CB80を取り外してください。

また、Windows 95のタスクバーにあるPCカードのアイコンをクリックすると[RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80の中止]が表示され、これを選択しても同様にREX-CB80を取り外すことができます。



カードを取り外す場合の注意

使用していたカードの表面はかなり熱くなっていますのでカードの表面を直接手で触れないように注意してください。カードをスロットから取り外すときには、カードの両端を指で挟むようにして取り外してください。

ドライバの確認

ドライバが正しくインストールされているかの確認は以下の手順で行います。

(1).コントロールパネルのシステムを開きます。

「スタート」メニューから「設定(S)」「コントロール(C)」を選択し、コントロールパネル中の「システム」をダブルクリックしてください。

(2).デバイスマネージャを開きます。

[システムのプロパティ]ウィンドウから「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。デバイスツリー表示に切り替わります。この中に「ネットワークアダプタ」がありますので、この項目の左の「+」をクリックして「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」が表示されていることを確認します。



表示されていない場合は次の確認をします。

「その他のデバイス」「不明なデバイス」等の項目の左の「+」をクリックして、誤って「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」が登録されていないかを確認します。ここに登録されている場合は全ての「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」を削除してください。その後ドライバのインストールを再度行ってください。

(3)「ネットワークアダプタ」の項目に「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」が二つ以上登録されている場合も、全ての「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」を削除してください。その後ドライバのインストールを再度行ってください。

(4)「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」項目の先頭のアイコンに「!」、「x」、「?」表示があるかを確認します。

「x」表示がある場合、デバイスが使用できないように設定されています。この場合、後述の「デバイス使用許可の切り替え」に従ってデバイスを使用可能に設定してください。

「!」表示がある場合、リソースが競合しています。この場合、後述の「リソースの変更」に従ってリソースを設定してください。

デバイス使用許可の切り替え

(1)前項の「ドライバの確認」と同様に、システムのデバイスマネージャのネットワークアダプタ・「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」を表示してください(前項を参照してください)。

(2)「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」項目をダブルクリックしてプロパティウインドウを開いてください。



(3)このウインドウの「デバイスの使用」内にある項目のチェックボックスを切り替えてデバイス (REX-CB80)の使用許可を決定します。

「このハードウェア環境で使用不可にする」のチェックを付けた場合はデバイスは使用できません。チェックを消した場合はデバイスは使用できる状態になります。

「すべてのハードウェア環境で使用する」のチェックを付けた場合は使用できる状態になります。チェックを消した場合はデバイスは使用できません。

I/Oポートアドレスの変更

- (1).前項の「デバイス使用許可の切り替え」と同様に、ネットワークアダプタのプロパティウインドウを表示(前項を参照してください)し、上部の「リソース」タグをクリックしてください。



「競合するデバイス」の欄にCardBus Controllerが競合しているように表示される場合がありますが、これはCardBus ControllerがREX-CB80用に割り当てたリソースがそのまま表示されているだけですので実際には競合していません。無視してかまいません。

ドライバの削除

- (1)「ドライバの確認」と同様に、コントロールパネル内のシステムのデバイスマネージャを表示してください。その中のネットワークアダプタの左の「+」をクリックして「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」を表示してください。
- (2)「RATOC Card Bus LAN Adapter REX-CB80」を選択(反転表示)して、「削除(E)」ボタンをクリックするか「DEL」キーを押してください。

第4章 仕様について

LAN CardBus PC カードの仕様

	REX-CB80
PCカード	Typell
規格	PC Card Standard (CardBus)
入出力ポート	100BASE-TX/10BASE-T自動切換
入出力コネクタ	モジュラージャックコネクタ(RJ-45)インピーダンス100
本体CPUとのインターフェース	32bit バスマスタ方式
I/Oアドレス	Windows 95によって割り当てられる128バイトを占有
割り込み番号	Windows 95によって割り当てられる割り込み番号を使用
グローバルアドレス (MACアドレス)	カード内のEEPROMに記憶 アドレスを印刷したシールがカード上に貼られています
電源電圧・消費電流	+3.3V・560mA(MAX)
動作保証温度(湿度)	+0 ~ +55 (結露しないこと)
保存保証温度(湿度)	-20 ~ +70 (結露しないこと)

第5章 トラブルシューティング

その他のデバイスに？PCMCIA Cardがある場合

Q.

「その他のデバイス」のカテゴリの中に「？PCMCIA Card Servies」または「？PCMCIA カードサービス」という項目が表示されています。

問題ないのでしょうか。

A.

？マークはエラーではありません。

本カードを挿入すると「その他のデバイス」に現われます。

この項目を削除しないでください。もし誤って削除した場合、PCカードが使用できなくなります。

活線挿抜した場合システムエラーとなる場合

Q.

パワーマネージメントを行うとカード挿入時システムエラーとなる。

どうしたらよいのでしょうか。

A.

コントロールパネルのパワーマネージメントをクリックします。

パワーマネージメント画面のバッテリー状態の中にある詳細をクリックします。

詳細のプロパティのトラブルシューティングのタブをクリックして、電源状態をポーリングしないをチェックします。

Windows 95 を再起動します。

ダウンロードした最新ドライバを組み込めない場合

Q.

最新のドライバをダウンロードしディレクトップ上で実行するとアイコンがいっぱい登場し、ドライバの更新ができません。どうしたらよいのでしょうか。

A.

ダウンロードしたファイルは、ハードディスクの作業用ディレクトリにコピーして、そこでEXEファイルを実行してください。ドライバの更新時は、ハードディスクの作業用ディレクトリを指定してください。

他のWindows パソコンを参照できないとき

Q.

REX-CB80 のプロパティは正常に動作していますと表示されているがネットワーク上の他のパソコンが参照できません。

A.

ネットワークプロトコルが他のパソコンと一致しているか確認してください。問題なくとも一度ネットワークプロトコルを全て削除して再度インストールしてください。

また、[コントロールパネル]-[ネットワーク]のプロパティでMicrosoftネットワーク共有サービスを入れてみてください。ファイルとプリンタの共有にもチェックを入れてください。

REX-CB80質問用紙(拡大コピーの上ご記入ください)

ユーザ情報記入欄

会社名			
所属			
氏名			
住所	〒		
電話番号		FAX番号	
シリアル番号			
販売店名		購入年月日	年 月 日

パソコン環境状況記入欄&質問内容

パソコン機種名	
ネットワークOS	Version
質問内容	
添付資料:インストール等に関するご質問の場合は、下記のデータが必要です。送付して頂いたデータをチェックしてください。 デバイスマネージャのシステム概要	

デバイスマネージャのシステム概要

- (1).コントロールパネルのシステムのデバイスマネージャから「印刷(N)...」ボタンを押します。
- (2).レポートの種類に「全てのデバイスとシステムの概要」を選択して「OK」ボタンを押します。